

生活支援計画書(1)

利用者氏名: S本Y子

調査日:  
担当者氏名: M本R子

施設利用への利用者の意向
<p>家族との関係を維持していきたい。 大好きな歌を歌ったり聴いたりする機会を持っていきたい。 現在の機能を維持しながら自分のペースで楽しい生活を送りたい。</p>

総合的な支援の方針
<p>自宅への日帰り外出の機会や家族と共に過ごせる時間を設け精神の安定が図れるように支援していく。 クラブ活動を通して趣味の機会を作り日常生活の充実が図れるよう支援していく。 本人のペースに合わせながら日常生活動作訓練の維持ができるよう支援していく。</p>

生活支援計画書(2)

利用者氏名: S本Y子

調査日:  
担当者氏名: M本R子

背景要因	生活全般の解決すべき課題 (ニーズ)	支援目標		援助内容	支援内容			評価	
		長期目標(期間)	短期目標(期間)		担当職種	いつ	どこで		期間
知的障害による言語障害がある。	自分の意思が上手く伝わらず困っている。	精神の安定を図るよう支援する。	本人の訴えや気持ちを理解するよう配慮する。	本人の話をゆっくり聴くようにする	全職員	随時	施設内外	6か月	本人からの訴えはあまりないが本人の気持ちに配慮していく必要がある。
水頭症である。	痙攣発作が時々みられる。	身体の状態を観察する。	痙攣発作の誘発を防止する。	投薬の確認を行う。	介護員、看護師	食事時	食堂	6か月	投薬は確実に行われているが時折折痙攣発作がみられるため引き続き確認を行う必要がある。
右上下肢運動麻痺と側弯がある。	日常生活動作が低下してきている。	現在の日常生活動作の機能を維持する。また状態の観察を行うようにする。	車椅子座位の安定を図る。	痙攣発作時は速やかに対応し状態観察を行う。 側弯を矯正するようクッションを使用する。	看護師	痙攣発作時	施設内外	6か月	痙攣発作時は医師、看護師、介護員で連携をとり速やかに対応している。
				座位の傾きが見られた場合速やかに正しい姿勢に直す。	介護員、看護師、理学療法士	車椅子乗車時	施設内外	6か月	クッションを使用することで側弯による体の傾きが見られなくなっている。
				口腔内の清潔を保つようにする。	介護員、看護師、理学療法士	洗面時	洗面所	6か月	体調などにより座位が不安定な場合は速やかに対応している。
				摂食機能を維持するようにする。	介護員	食事時	食堂	6か月	自力での歯磨きが困難になってきている。半介助で行っている。
				献立によっては介助する。	介護員	食事時	食堂	6か月	自力での歯磨きが困難になってきているが食事の見守りは必要である。
				車椅子駆動機能を維持するよう配慮する。	介護員	車椅子乗車時	施設内外	6か月	食べにくいことを自分で訴えることが出来ないためこちら側で配慮し場合によっては介助している。
					介護員	車椅子乗車時	施設内外	6か月	車椅子の駆動方法を忘れてしまったりどこへ行きたいのかを忘れることがたびたびみられている。ゆっくりと声掛けし誘導している。

生活支援計画書(2)

排尿や排便を訴えることが出来ないことがある	臀部が汚れオムツがふれになりやすい。	清潔を保持する。	オムツかぶれを防止する。	排泄介助毎に清拭を行う。	介護員	排泄介助時	ベット上	6か月	排泄介助毎に清拭を行っているが臀部がみられることが多い
				11時と16時に排尿を促すようにする。	介護員	排泄介助時	ベット上	6か月	
				臀部の状態を観察し適切な処置を行う。	介護員、看護師	排泄介助時	ベット上	6か月	排泄介助毎に清拭を行い軟膏を塗布している。
生理時や排便後など不快である。	オムツに手を入れて陰部を触ってしまう。	不快感を取り除くようにする。	陰部を清潔に保つよう配慮する。	排泄介助時は陰部の清拭を行う。	介護員	排泄介助時	ベット上	6か月	排泄介助毎に清拭を行っているが折陰部いじりがみられる。
				皮膚の状態を観察し適切な処置を行う。	介護員、看護師	排泄介助時	ベット上	6か月	皮膚の清潔を保つよう配慮しているが折陰部を触る様子がある。
				手指汚染時は速やかに洗浄を行う。	介護員	手指汚染時	洗面所	6か月	手指洗浄用のブラシを購入し汚染時には洗浄を行っている。
他利用者にかかわれたい。	精神が不安定になり暴言を言うてしまう。	落ち着いた施設生活を提供する。	精神面の安定が図れるよう配慮する。	ゆつくりと優しい言葉かけをするようにする。	全職員	随時	施設内外	6か月	他利用者の言葉により時折暴言のような言葉が聞かれる。
歌を歌ったり聴いたりすることが好きである。	大好きな歌を歌ったり聴いたりしたい。	趣味活動を通して生活の質の向上を図る。	クラブ活動を拡大して充実した時間を持てるようにする。	月3回のクラブ活動を継続できるように支援する。	全職員	クラブ活動時	施設内外	6か月	クラブ活動により充実した時間を持っている。
家族の面会が少ない。	家族に会いたい。一緒に出掛けたい。	家族関係を維持する。	家族と関わる機会を作る。	自宅への日帰りや家族との外出の機会を作る。	家族、相談員	随時	施設内外	6か月	自宅へ日帰り外出を行った。とても楽しかったようである。今後も引き続き家族への働きかけを行っていく必要がある。

【支援計画に具体化されなかったニーズ】

生活全般の解決すべき課題(ニーズ)	課題(ニーズ)についての現状	具体化されなかった理由もしくは解決法
-------------------	----------------	--------------------

## 経過記録一覧

利用者名: S本Y子

日付	時間	カテゴリー	内容	担当職員
2002年11月24日		移動	車椅子駆動が上手くできずに止まってしまっている。	S
2002年11月23日		リハビリ	平行棒内立位、立ち上がり訓練を行う。立位に困難がみら	T
2002年11月22日		排便	排泄介助時少量の排便がみられる。	S
2002年11月21日		排便	オムツをいじってしまっている。	S
2002年11月21日		身体状態	生理開始している。	T
2002年11月18日		リハビリ	平行棒内立位、立ち上がり訓練を行う。立位に困難がみら	N
2002年11月16日		リハビリ	平行棒内立位、立ち上がり訓練を行う。立位に困難がみら	T
2002年11月16日		福祉機器	車椅子修理終了する。	N
2002年11月16日		リハビリ	車椅子の故障の原因として片側に体重がかかってしまった	N
2002年11月16日		排便	座薬を挿入し排便を促す反応便みられている。	N
2002年11月16日		排便	排泄介助時少量の排便がみられる。	S
2002年11月14日		リハビリ	理学療法士の身体診断を行っている。	理学療法士
2002年11月13日		排便	座薬を挿入し排便を促す反応便みられている。	M
2002年11月12日		排尿	尿量が多く衣類を汚染している。	M
2002年11月12日		排尿	ベット上で排泄の誘導を行うが既に排尿がみられている。	M
2002年11月11日		リハビリ	平行棒内立位、立ち上がり訓練を行う。立位に困難がみら	S
2002年11月10日		排尿	尿量が多く衣類を汚染している。	M
2002年11月10日		排尿	ベット上で排泄の誘導を行うが既に排尿がみられている。	M
2002年11月10日		排便	排泄介助時少量の排便がみられる。	N
2002年11月9日		リハビリ	平行棒内立位、立ち上がり訓練を行う。立位に困難がみら	M
2002年11月9日		来診	歯科診療を受けている。	S
2002年11月8日		余暇	カラオケクラブに参加する。	S
2002年11月6日		疾病状態	定期の採血を行う。	看護師
2002年11月4日		排尿	ベット上で排泄の誘導を行うが既に排尿がみられている。	N
2002年11月4日		リハビリ	平行棒内立位、立ち上がり訓練を行う。立位に困難がみら	S
2002年11月4日		移動	車椅子駆動が上手くできずに止まってしまっている。	N
2002年11月3日		面会	夕食後母の面会がある。	N
2002年11月3日		移動	動作緩慢がみられる。	N
2002年11月3日		排尿	ベット上で排泄の誘導を行うが既に排尿がみられている。	N
2002年11月2日		リハビリ	平行棒内立位、立ち上がり訓練を行う。立位に困難がみら	F
2002年11月2日		排尿	ベット上で排泄の誘導を行うが既に排尿がみられている。	N
2002年11月1日		排尿	ベット上で排泄の誘導を行うが既に排尿がみられている。	N
2002年10月30日		面会	母の面会がある。プリンを持参している。	S
2002年10月30日		排便	座薬を挿入し排便を促す反応便みられている。	S
2002年10月30日		排便	少量ずつ自然排便がみられている。	S
2002年10月29日		処置	抗生剤内服開始する。	看護師
2002年10月29日		来診	前差し歯抜歯する。	医師
2002年10月29日		福祉機器	パンクが続くため業者に修理を依頼する予定。	M
2002年10月29日		福祉機器	車椅子の左のタイヤがパンクしている。	M
2002年10月28日		リハビリ	平行棒内立位、立ち上がり訓練を行う。立位に困難がみら	N
2002年10月28日		身体状態	前差し歯のぐらつきがみられる。	看護師
2002年10月26日		リハビリ	平行棒内立位、立ち上がり訓練を行う。立位に困難がみら	N
2002年10月25日		排便	少量ずつ自然排便がみられている。	S
2002年10月25日		外出	自宅に外出している。終始笑顔がみられる。	S
2002年10月24日		家族関係	母から電話がある。	S
2002年10月21日		リハビリ	平行棒内立位、立ち上がり訓練を行う。立位に困難がみら	F
2002年10月21日		移動	動作緩慢がみられる。	S
2002年10月21日		福祉機器	車椅子の左のタイヤがパンクしている。	S
2002年10月20日		身体状態	生理開始している。	S
2002年10月19日		リハビリ	平行棒内立位、立ち上がり訓練を行う。立位に困難がみら	N
2002年10月18日		リハビリ	理学療法士の身体診断を行っている。	理学療法士
2002年10月16日		排便	排泄介助時少量の排便がみられる。	K
2002年10月14日		リハビリ	平行棒内立位、立ち上がり訓練を行う。立位に困難がみら	M
2002年10月14日		身体状態	動作緩慢がみられる。	H
2002年10月14日		バイタル	バイタル確認する。	看護師
2002年10月14日		身体状態	昼食時大笑いをしている。そのまま数秒の痙攣発作がある	H
2002年10月13日		余暇	カラオケクラブに参加する。	K
2002年10月13日		排便	自然排便がみられている。	K

経過記録一覧

2002年10月12日		リハビリ	平行棒内立位、立ち上がり訓練を行う。立位に困難がみら	F
2002年10月11日		身体状態	体が左に傾いてしまう。	N
2002年10月11日		移動	車椅子駆動が上手くできずに止まってしまっている。	N
2002年10月10日		福祉機器	車椅子の左のタイヤがパンクしている。	F
2002年10月9日		排便	座薬を挿入し排便を促す反応便みられている。	N
2002年10月8日		身体状態	顔面のむくみがありベットで休んでいる。	T
2002年10月7日		リハビリ	平行棒内立位、立ち上がり訓練を行う。立位に困難がみら	N
2002年10月7日		受診	採血、採尿を行うが異常なし。	看護師
2002年10月7日		受診	医師に痙攣発作について報告している。脱水症の疑いが	医師
2002年10月7日		バイタル	バイタル確認する。	看護師
2002年10月7日		身体状態	食堂で痙攣発作がある。顔面蒼白になる。	M
2002年10月6日		身体状態	園庭で痙攣発作がある。15秒程度で覚醒している。	M
2002年10月5日		リハビリ	平行棒内立位、立ち上がり訓練を行う。立位に困難がみら	T
2002年10月4日		余暇	のど自慢大会に参加する。とても楽しかったようである。	N
2002年10月3日		福祉機器	車椅子の左のタイヤがパンクしている。	S
2002年10月3日		排便	摘便するが便が触れない。	S
2002年10月3日		排便	座薬を挿入し排便を促すが極少量の排便と腸液のみであ	S
2002年10月2日		疾病状態	定期の採血を行う。	看護師
2002年10月1日		福祉機器	車椅子の左のタイヤがパンクしている。	M
2002年10月1日		余暇	カラオケクラブに参加する。	M
2002年10月1日	8:00	移動	車椅子駆動が上手くできずに止まってしまっている。	M

二一ズ整理表

利用者名: S本Y子

領域	※1	区分	特記事項	分類	二一ズ (支援計画表に転記する内容です)	転記
領域Ⅶ 家族とのつながり	職員	継続	外泊ではなく家への外出などの支援が必要と思われ。 父親や妹弟の協力について今後相談が必要と思われる。		家族に会いたい。一緒に出掛けたい。	○
領域Ⅶ 家族とのつながり	本人	継続	家に帰りたい。 家族と一緒に過ごしたい。		家族に会いたい。一緒に出掛けたい。	○
領域Ⅵ 社会参加、余暇活動	本人	継続	日帰り旅行に行きたい。		日帰り旅行に行きたい。	○
領域Ⅵ 社会参加、余暇活動	職員	継続	カラオケクラブで年1回カラオケボックスに出かけている。とても楽しみにしている様子が伺える。		大好きな歌を歌ったり聴いたりしていききたい。	○
領域Ⅵ 社会参加、余暇活動	本人	継続	カラオケボックスに行きたい。		大好きな歌を歌ったり聴いたりしていききたい。	○
領域Ⅴ 社会生活技能	職員	継続	歌を聞いているときや歌っているときは優しい表情でとても楽しい様子である。今後も音楽との関わりが持てるように支援していく。		大好きな歌を歌ったり聴いたりしていききたい。	○
領域Ⅴ 社会生活技能	本人	継続	歌を聞いたり歌ったりすることが大好きである。他利用者と一緒に歌を聞いたり歌ったりする。他利用者と一緒に歌を聞いたり歌ったりする。他利用者の意地悪や冗談を本気に受け止める。暴言をはいくことがある。優しい言葉かけを行うようにする。		大好きな歌を歌ったり聴いたりしていききたい。	○
領域Ⅴ 社会生活技能	職員	新規	職員との関わりを多く持たれたい様子が伺える。		他利用者にかからかわれられると精神が不安定になり暴言を言ってしまふ。	○
領域Ⅴ 社会生活技能	本人	新規	職員でもあまりからかわれない。		他利用者にかからかわれられると精神が不安定になり暴言を言ってしまふ。	○
領域Ⅳ コミュニケーション	職員	継続	こちらからの声掛けに対して返答があり理解したように思われるがすぐに忘れてしまうことのほうが多いように思われる。		知的障害による言語障害があり自分の意思が上手く伝わらず困っている。	○
領域Ⅳ コミュニケーション	職員	継続	他者との会話で言葉の思い出したりまとめて話すのに困難を伴うときがある。ゆっくりと話をきくように心がける。		知的障害による言語障害があり自分の意思が上手く伝わらず困っている。	○
領域Ⅳ コミュニケーション	本人	継続	話す言葉が思い出せず困ることがある。		知的障害による言語障害があり自分の意思が上手く伝わらず困っている。	○
領域Ⅳ コミュニケーション	職員	継続	自分の意思を言葉にすることができているが上手くまとめることが出来ないことがある。		知的障害による言語障害があり自分の意思が上手く伝わらず困っている。	○

二一ズ整理表

領域Ⅲ 日常生活活動	職員	継続	尿失禁を防ぐため定時排泄以外に日中排泄の声掛けと誘導が必要である。排泄介助後は陰部と臀部の状態を観察を行うようにする。生理のときや排便後は速やかに対応し陰部の清潔を保つようにする。排便が3日間見られない時は座薬を使用して排便をコントロールしている。	排尿や排便を訴えることが出来ないことがあるため臀部が汚れオムツがふれになりやすい。	○
領域Ⅲ 日常生活活動	本人	継続	生理のときや排便後は不快なため陰部を触ってしまふ。	生理時や排便後など不快でオムツに手を入れて陰部を触ってしまう。	○
領域Ⅲ 日常生活活動	職員	継続	補助テーブル、自助皿を使用している。献立によっては介助が必要である。正しい姿勢で食事が盗れるように配慮する。	右上下肢運動麻痺と側弯により日常生活動作が低下している。	○
領域Ⅲ 日常生活活動	本人	継続	食べ物が上手くくることが出来ず食べこぼしが多く困っている。食事中体が左に傾いてし <small>手前が果物は遠くにかがやがやを打つ。よこはら印の痒みを軽減させるため陰部を清潔に保つようにする。</small>	右上下肢運動麻痺と側弯により日常生活動作が低下している。	○
領域Ⅲ 日常生活活動	職員	継続	歯磨き粉は自分で付けることができるが付けすぎってしまうため職員が行っている。また、歯磨きは一方に偏ってしまうため磨きなおしが必要である。また、力の加減が出来ないため強く磨きすぎている。声掛けと見守りが必要である。衣類の汚染防止のためエプロンを使用している。	右上下肢運動麻痺と側弯により日常生活動作が低下している。	○
領域Ⅲ 日常生活活動	本人	継続	体が左に傾いてしまうため左側の衣類を歯磨き粉で汚染してしまふ。	右上下肢運動麻痺と側弯により日常生活動作が低下している。	○
領域Ⅲ 日常生活活動	職員	継続	これからは何をするかゆっくりと声掛けし場合によっては介助する。	知的障害による言語障害があり自分の意思が上手く伝わらず困っている。	○
領域Ⅲ 日常生活活動	本人	継続	自分が何をしたいかがわからず行動することが出来ずに困ることがある。	知的障害による言語障害があり自分の意思が上手く伝わらず困っている。	○
領域Ⅲ 日常生活活動	職員	継続	以前より車椅子の操作能力が低下している。見守りと声掛けが必要である。また、移動中に体が傾くことがあるため速やかに直し正しい姿勢を保てるように配慮する。	右上下肢運動麻痺と側弯により日常生活動作が低下している。	○
領域Ⅲ 日常生活活動	本人	継続	自分の行きたい場所がわからなくなってしまう。	知的障害による言語障害があり自分の意思が上手く伝わらず困っている。	○



二一ス整理表

領域Ⅲ 日常生活活動	職員	継続	左腰部から臀部にかけて臥位保持のためクッションを使用している。	右上下肢運動麻痺と側弯により日常生活動作が低下してきている。	○
領域Ⅲ 日常生活活動	職員	新規	車椅子座位では側弯を防ぐため左右どちらか傾きがみられた側にクッションを使用している。座位時や駆動時に傾く様子があるためそのつど座位の調整を行っている。 右短下肢装具を使用して介助者が2名いれば立位は何とか可能だが自分で立とうという意志は弱く困難になってきている。安全に配慮しながら行うようにする。	右上下肢運動麻痺と側弯により日常生活動作が低下してきている。	○
領域Ⅱ 健康	職員	新規	情緒は安定しているが時折意味もなく顔を真っ赤にして笑い出すことがある。観察が必要	水頭症による痙攣発作が時々みられる。	○
領域Ⅱ 健康	職員	継続	加齢とともに能力低下と右下肢屈曲拘縮が進んでおり移乗・移動動作能力が低下してきている。能力が低下しているためか意欲が乏しくなっているように感じられる。	右上下肢運動麻痺と側弯により日常生活動作が低下してきている。	○
領域Ⅱ 健康	職員	継続	体重増加による機能低下を防ぐためカロリー制限をしている。		
領域Ⅱ 健康	職員	継続	カロリー制限のため食事の量が少ないのでゆっくりと良く噛んで摂取することを促し満腹感を与えようように支援する。 奥歯が少くないため咀嚼しにくく刻み食を提供している。摂取時はオーバートーブル、滑り止めマット、自助食器を使用している。 3日に1回排便がないときは緩下剤の座薬を使用して排便を促している。	右上下肢運動麻痺と側弯により日常生活動作が低下してきている。	○
領域Ⅱ 健康	職員	継続	抗痙攣剤を服用しているため服薬の確認が必要である。	水頭症による痙攣発作が時々みられる。	○
領域Ⅱ 健康	職員	継続	脳外科は年1回受診してCTや脳波などの検査を施行し経過観察している。	水頭症による痙攣発作が時々みられる。	○
領域Ⅱ 健康	職員	継続	オムツかぶれになりやすい。皮膚の清潔を保ち適切な処置を行う。	排尿や排便を訴えることが出来ないことがあるため臀部が汚れオムツかぶれになりやすい。	○
領域Ⅱ 健康	職員	継続	右肘は可動域の半分であり手指は屈曲拘縮がある。	右上下肢運動麻痺と側弯により日常生活動作が低下してきている。	○
領域Ⅱ 健康	職員	継続	時折痙攣様発作がみられる。抗痙攣剤を服用中のため服薬の確認を行い痙攣発作の誘発を防止する。	水頭症による痙攣発作が時々みられる。	○

二一ズ整理表

領域Ⅱ 健康	本人	継続	痙攣発作時は寒さの訴えや口角が上がリ眼球偏視がみられる。疲労時などは痙攣発作を起こしやすい。	水頭症による痙攣発作が時々みられる。	○
領域Ⅰ 生活環境	職員	継続	快適に過ごせるよう配慮する。居室や食堂の席が分らないときは声掛けし場合によっては介助する。	知的障害による言語障害があり自分の意思が上手く伝わらず困っている。	○
領域Ⅰ 生活環境	本人	継続	自分のペースで自由に過ごしたいが自分の行きたい方向が分からなくなってしまい困ることがある。 同室者がうるさいと感じることがある。自分の居室の場所が分からなくなってしまい困る。 自助皿、種類は重いとんぶりを使用している。食堂の席が分からなくなってしまい困るこ	右上下肢運動麻痺と側弯により日常生活動作が低下してきている。	○

フェイスシート

氏名 琵琶湖花子		生年月日 昭和 24 年 6 月 1 日 ( 52 歳 )	
		利用開始 昭和 6 年 8 月 1 日 (利用機関 )	
出身市町村 京都市南区			
障害の状況		障害名 廃用性筋萎縮による四肢機能障害、体幹機能障	等級 1 級
身体障害者手帳 男 女		障害の内容	重複障害 精神発達遅滞
障害の起因	障害の原因	疾患・受傷病名	
昭和 61 年 (頃)	疾患 事故	膝に水がたまり治療	以後単独歩行困難
平成 3 年 (頃)	疾患 事故		機能低下顕著、移動も困難
平成 4 年 (頃)	疾患 事故		ADL 全介助
おもな生活歴	昭和 36 年 3 月 ○○小学校卒業	年 月	
	和 42 年 3 月 ××中学校卒業	年 月	
	年 月 以後家業手伝い	年 月	
	年 月	年 月	
	年 月	年 月	
使用している福祉用具	車椅子 (リクライニング式)		

## 領域 I 生活環境

1.住環境	
①行動範囲	<input type="checkbox"/> 広がり <input type="checkbox"/> 安全性 <input type="checkbox"/> 自由さ <input checked="" type="checkbox"/> 温度・湿度調整
②居室	<input checked="" type="checkbox"/> 広さ <input type="checkbox"/> 居室替え <input type="checkbox"/> 収納設備 <input type="checkbox"/> 私物の量 <input type="checkbox"/> 音 <input type="checkbox"/> 匂い <input type="checkbox"/> 照明 <input type="checkbox"/> 換気 <input type="checkbox"/> 防虫 <input checked="" type="checkbox"/> 同室者・人数 <input type="checkbox"/> 間仕切り <input type="checkbox"/> カーテン <input type="checkbox"/> インテリア <input type="checkbox"/> 利便性(居室の場所)
③食堂	<input checked="" type="checkbox"/> 食事の場所 <input type="checkbox"/> インテリア <input type="checkbox"/> 食事時の雰囲気 <input type="checkbox"/> 食事時間 <input type="checkbox"/> 適温配膳 <input type="checkbox"/> 食器類
④トイレ	<input type="checkbox"/> 清潔さ <input type="checkbox"/> 安全性 <input type="checkbox"/> 近接性 <input type="checkbox"/> 排泄器具 <input type="checkbox"/> 利便性(待たずにできる等)
⑤睡眠環境	<input type="checkbox"/> ベッドメイキング <input type="checkbox"/> 音や声 <input type="checkbox"/> 照明

領域 I 生活環境

<p>【特記事項】</p> <p>○ 新規</p> <p>● 継続</p>	<p>【利用者の希望や思い】</p> <p>～したい、 ～に困っている</p>	
	<p>【本人の状況とその環境】</p> <p>気になること、 気づいたこと</p>	<p>車椅子が長く夜間同室者との兼ね合いで居室において置けず廊下に出している。 食事介助に時間がかかっていた為、早食のメンバーだったが現在は解消している。</p>

## 領域Ⅰ 生活環境

2. プライバシー	
①設 備 建物や設備	<input type="checkbox"/> 居室 <input type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> 浴室
②介 助 介護の様子	<input type="checkbox"/> 居室 <input type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> 浴室
③性	<input type="checkbox"/> 自分の性への安堵感 <input type="checkbox"/> 恥じらいや感情の自然さ <input type="checkbox"/> 異性との交流
④見学者外来者	<input type="checkbox"/> 自由な交流や忌避・了解
⑤呼 称	<input type="checkbox"/> 呼称への満足度
	<input type="checkbox"/> 自尊心との関係
⑥取り次ぎ	<input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> 手紙 <input type="checkbox"/> 意見や希望の伝達 <input type="checkbox"/> その早さ・適確さ

領域 I 生活環境

【特記事項】

- 新規
- 継続

【利用者の希望や思い】

～したい、  
～に困っている

【本人の状況とその環境】

気になること、  
気づいてこと

## 領域Ⅱ 健康

1. 疾病の状態	①傷病名	廃用性筋萎縮
	②留意の必要な感染症	<input type="checkbox"/> HB(B型肝炎ウイルス) <input type="checkbox"/> HCV(C型肝炎ウイルス) <input type="checkbox"/> HIV(ヒト免疫不全ウイルス) <input type="checkbox"/> MRSA(メチシリン耐性ブドウ状球菌) <input type="checkbox"/> 梅毒 <input type="checkbox"/> 緑膿菌 <input type="checkbox"/> その他
	③留意の必要な合併症	<input type="checkbox"/> 高血圧 <input type="checkbox"/> 低血圧 <input type="checkbox"/> 糖尿 <input checked="" type="checkbox"/> 尿路感染 <input type="checkbox"/> 肺炎 <input checked="" type="checkbox"/> その他
	④日常生活への影響	<input checked="" type="checkbox"/> 発熱 <input type="checkbox"/> 食欲不振 <input type="checkbox"/> 不眠 <input type="checkbox"/> 倦怠 <input type="checkbox"/> 呼吸困難 <input type="checkbox"/> 心不全 <input type="checkbox"/> 転倒 <input type="checkbox"/> けいれん <input checked="" type="checkbox"/> 排泄困難 <input type="checkbox"/> 幻聴 <input type="checkbox"/> 幻覚 <input type="checkbox"/> 抑うつ <input type="checkbox"/> 見当識障害
	⑤与薬	<input checked="" type="radio"/> 実施中 <input type="radio"/> 必要 <input type="radio"/> 必要無



## 領域Ⅱ 健康

<p>【特記事項】</p> <p>Ⓒ 新規</p> <p>Ⓒ 継続</p>	<p>【利用者の希望や思い】</p> <p>～したい、 ～に困っている</p>          <p>【本人の状況とその環境】</p> <p>気になること、 気づいてこと</p>	<p>意識消失発作が出る恐れがあるため、観察が必要。小さな変化も見逃さずナースに繋ぎ、早期発見をする。便秘症のため3日目に坐薬に手対応している。</p>
---------------------------------------	--	--

領域Ⅱ 健康

2. 麻痺・拘縮 不随意運動の状態	①麻痺	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 左上肢 <input checked="" type="checkbox"/> 右上肢 <input checked="" type="checkbox"/> 左下肢 <input checked="" type="checkbox"/> 右下肢
	②拘縮	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 左上肢 <input checked="" type="checkbox"/> 右上肢 <input checked="" type="checkbox"/> 左下肢 <input checked="" type="checkbox"/> 右下肢 両足首がだんだん内側に曲がって着ている。
	③不随意運動	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 左上肢 <input checked="" type="checkbox"/> 右上肢 <input type="checkbox"/> 左下肢 <input type="checkbox"/> 右下肢 <input type="checkbox"/> その他 興奮すると両上肢が小刻みに震える
	④変形や欠損	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 両足首がだんだん内側に曲がってきている。
	⑤麻痺・拘縮箇所への医学的処置	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 今津病院リハビリに週2回通院(マッサージ)

## 領域Ⅱ 健康

### 【特記事項】

- 新規
- 継続

### 【利用者の希望や思い】

～したい、  
～に困っている

### 【本人の状況とその環境】

気になること、  
気づいたこと

車椅子上で体が下がり、車いすに足があたらないようにクッションを使用している。また腕の拘縮が酷くなって緊張が激しくなると体に腕がくっついたようになり、喉に指があたり、傷になったり、赤くなる。

領域Ⅱ 健康

3. 皮膚疾患	①じょくそう(床づれ)	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 現在はないが痩せているので仙骨に出来やすい
	②その他の皮膚疾患	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有
	③処置や手入れ	<input checked="" type="radio"/> 実施中 <input type="radio"/> 必要有 <input type="radio"/> 必要無
	【特記事項】 <input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	【利用者の希望や思い】 ～したい、 ～に困っている  【本人の状況とその環境】 気になること、 気づいたこと